

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（音楽）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は7問4ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校 音楽

1 次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) 我が国の伝統的な歌唱における「産字(産み字)」について説明せよ。
- (2) 「リトルネッロ形式」について説明せよ。
- (3) 「Moderato」の用語の読み方と意味を記せ。
- (4) 「Fine」の用語の読み方と意味を記せ。
- (5) 沖縄音階について、ホ音(一点ホ音)を開始音として全音符で記せ。

2 次は、ある楽曲の一部分を示したものである。この楽譜をG durに移調して記譜せよ。

※著作権法により掲載を省略します。

3 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文章の①～③にあてはまることばをすべてカタカナで記せ。
能の音楽は、謡と呼ばれる声楽の部分と、囃子という器楽の部分からできている。謡には、登場人物の(①)のように旋律がついていない(②)と、旋律がついている(③)がある。
- (2) 能において囃子に用いられ、能の「四拍子」とも呼ばれる楽器の名称を4つすべて記せ。
- (3) 文楽の舞台における「船底(舟底)」と「床」について、簡潔に説明せよ。

- 4 次を示した2小節をソプラノパートとして、4分の4拍子、8小節の混声3部合唱を創作し、解答用紙に記せ。なお、中学1年生が、無理なく歌えるものとする。



- 5 次は、共通教材『花の街』の一部分を示したものである。次の(1)～(3)に答えよ。

mp

な ない ろ の た に を こ え て な が れ て い く

か ぜ の リ ボ ン わ に な っ て わ に な

っ て か け て い っ た よ は る よ

は る よ と か け て い っ た よ

- (1) この楽曲の作詞者を漢字で記せ。
- (2) この楽曲を歌唱教材として第3学年で扱う場合、どのような題材名(学習目標)が考えられるか、記せ。
- (3) 曲にふさわしい歌唱表現を工夫させ、技能の評価を行うため、中学校学習指導要領の指導事項に基づき、以下のような評価規準を設定した。①、②にあてはまることばを記せ。

技 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な(①)、言葉の発音、(②)の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表現している。

- 6 中学校学習指導要領解説 音楽編 「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い」について、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次は、「1. 指導計画作成上の留意事項」の一部である。このことに関わって、音楽科の指導（表現及び鑑賞の学習）における配慮として考えられる工夫を、具体的に一つ記せ。

(5) 障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。

- (2) 次は、「2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」の一部である。下の①～③に答えよ。

カ 自己や他者の著作物及びそれらの著作者の（ア）性を尊重する態度の形成を図るとともに、必要に応じて、音楽に関する（イ）について触れるようにすること。また、こうした態度の形成が、音楽文化の継承、発展、（ア）を支えていることへの理解につながるよう配慮すること。

- ① （ア）、（イ）にあてはまることばを記せ。なお、（ア）には同じことばが入るものとする。
- ② （イ）の中の一つに著作権がある。著作権の保護期間は、著作者（個人）の死後何年を経過するまでの間存続するか。
- ③ 次のa～dの著作物の利用例について、許諾が必要なものに○を、必要でないものに×を記せ。
- a. 音楽の授業で使用するために、教師が著作権のある曲の楽譜をコピーして配布した。
 - b. 学校の吹奏楽部が、定期演奏会で来場者から入場料を徴収して、著作権のある曲を演奏した。
 - c. 学校の吹奏楽部による無料の演奏会で、著作権のある曲を演奏した動画を学校のホームページ上に公開した。
 - d. 学校行事で使用する著作権のある曲をCDからコピーし、アクセスした人が自由に聴くことができるようにして自分のブログに貼り付けた。

7 次の(1), (2)に答えよ。

(1) 第1学年において、箏曲『六段の調』を教材とした器楽と鑑賞を関連付けた授業を計画する。このとき、次の①～③に答えよ。

- ① 箏曲『六段の調』は八橋検校の作曲と伝わっている。検校について簡潔に説明せよ。
- ② 鑑賞の学習を行うにあたり、「生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素」を設定したい。あなたが授業を行う場合、どの要素を選択するか。以下から一つ選び、理由とともに記せ。

音色	リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱	形式	構成
----	-----	----	----	-------	----	----	----

- ③ 鑑賞の学習と箏を用いた器楽の学習とを関連付けて授業を展開したい。あなたが授業を行う場合、鑑賞の学習と器楽の学習をどのようにつなげるか、具体的に記せ。

(2) 第2学年において、『交響曲第5番ハ短調』を鑑賞教材とし、題材名を「ソナタ形式の特徴を理解して、オーケストラの響きを味わいながら聴こう」とした授業を計画する。次の①～③に答えよ。

- ① この教材で用いられている「旋律を構成する最も小さなまとまり」のことを何と呼ぶか、漢字で記せ。
- ② この教材において、生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素を「形式」とした。あなたが授業を行う場合、ソナタ形式の特徴を生徒にどのように捉えさせるか。具体的な学習活動を記せ。
- ③ 生徒が、オーケストラの響きを味わいながら鑑賞するためには、どのような指導の工夫が考えられるか、記せ。